

乳癌(術前・術後補助化学療法)

Pertuzumab+trastuzumab+PTX × 12療法 (導入)

( )コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

アレルギー ※  
必ず有無を確認

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	\$WHEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース21日 目標コース: 18コース (PTXは12回)

使用基準: 開始時 classB 2回目以降 classC

使用薬剤: ペルツズマブ: ペルツズマブ (1V: 420 mg)  
 トラストズマブ: トラストズマブ (1V: 150mg, 60mg)  
 パクリタキセル (PTX): パクリタキセル点滴静注液 (30mg/5mL, 100mg/16.7mL)

※ 投与前~投与中の心機能異常に要注意

※ Infusion Reaction に要注意

投与中又は投与開始後24時間以内に多く現れるInfusion reactionのうちアナフィラキシー様症状、肺障害等の重篤な副作用(気管支痙攣、重度の血圧低下、急性呼吸促進症候群等)の発現の報告あり。Infusion reactionが高頻度で発現する点滴開始後2時間以内は特に要注意。

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
ペルツズマブ	840 mg/body	840		1
トラストズマブ	8 mg/kg	#VALUE!		1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1. 8. 15

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1 1月1日 (金)

※エクステンションチューブを付け、フィルター無ルートで投与すること

※CVポートより投与の場合は

コアレスニードルセットにセーフTポートを接続して投与開始

時刻	内容	薬剤	投与量
0時00分	① 生理食塩液 50mL 血管確保用で速度適宜にて点滴静注		
0時15分	② 生理食塩液 250mL + ペルツズマブ 60分で点滴静注	mg	0.00 ml
1時15分	③ 生理食塩液 100mL (フラッシュ) 60分で点滴静注 (経過観察を十分におこなう)		
2時15分	④ 生理食塩液 250mL + トラストズマブ 90分で点滴静注	mg	0.00 ml
3時45分	⑤ 生理食塩液 50mL フラッシュ		

※⑥をフィルター有ルートでプライミングし、エクステンションチューブの側管から投与すること

4時00分	⑥ 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg ※デキサートは初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg × 2A) 可、半量ずつ1.65mg × 0.5Aまで減量可 15分で点滴静注		
4時15分	⑦ 生理食塩液 100mL 30分で点滴静注		
4時45分	⑧ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル 0.22μ以下のフィルター体型輸液セットを使用する 60分で点滴静注	mg	0.0ml
5時45分	⑨ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)		

※ ⑥と⑧の間は少なくとも30分間隔をあけて投与

day 8 1月8日 (金) day 15 1月15日 (金)

0時15分	① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg ※デキサートは初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg × 2A) 可、半量ずつ1.65mg × 0.5Aまで減量可 15分で点滴静注		
0時30分	② 生理食塩液 100mL 30分で点滴静注		
1時00分	③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル 0.22μ以下のフィルター体型輸液セットを使用する 60分で点滴静注	mg	0.0ml
2時00分	④ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)		

※ ①と③の間は少なくとも30分間隔をあけて投与

REFERENCE

Gunter von Minckwitz, M. D., Marion Procter, Ph. F., Evandro de Azbuja, M. D., et al: N Engl J Med 2017;377:122-31  
 Adjuvant Pertuzumab and Trastuzumab in Early HER2-Positive Breast Cancer  
 2018年11月度プロトコル審査委員会承認: 2018年11月12日 迅速審査承認 (2018年10月22日)